

ちく
蓄音機の
ちいさな
音楽会



10/19(日)

13:30～15:00

観覧無料

会場：ふるさと歴史館「ねんりん」ロビー

座席予約制（先着 20 名様）

お電話にてお申込みください。

TEL. 0155-61-5454

※当日は「立ち見」で自由に鑑賞していただく
こともできます。

同時開催/ミニ展示

「古き良き SP レコードの世界」

レトロでモダンなデザインがなんともおしゃれな
数々のレコードジャケット。

うつくしいイラストや子ども向けの

楽しい絵柄が印刷された

「ピクチャーレコード」など。

新鮮なおどろきにわくわくする

アイテムを展示します。

※ピクチャーレコードは展示のみで聴くことはできません。



ほんものの蓄音機による
百年前のあたたかな音色が、
「ねんりん」の館内に響き渡ります。

主役は、電氣を使わない手巻きの蓄音機たち。
昭和20年代頃までに制作された
「SPレコード」に針をおとせば、
誰もが知るクラシックの名曲や懐かしの流行歌、
お子さんといっしょに歌っていただけの
童謡の調べが時を超え、流れ出します。

「蓄音機」についてちよつとくわしくなれる
解説とともにお楽しみいただける、音楽会です。



芽室町ふるさと歴史館「ねんりん」

芽室町美生2線38番地15 TEL. 61-5454 FAX. 61-5456

●開館時間 午前9時30分～午後4時30分

●休館日 毎週火・水曜日、年末年始 ●入場料無料

♪ み ど こ ろ き き ど こ ろ ♪

キーワード①

よみがえる“百年前の音”

「NIPPON OPHON」(ニッポノホン)

今回使用する蓄音機は、明治40年に誕生した日本第1号の蓄音機「NIPPON OPHON」が後になり、一般に普及したもの。いまから百年ほど前である1920年代から1930年代にかけて製造された中の1台です。

そのいちばんの特徴は、電気を使わず手巻きのゼンマイで動くこと。針の振動を直接音に変換する「機械再生方式」から、あたたかでノスタルジックな独特の音色が生まれます。



キーワード②

SP レコードを聴く

レコードには種類があり、大別すると「レコードプレーヤー」で聞くのは、LPレコード、EPレコード。蓄音機で聞くのが「SPレコード」です。

SPレコードは、レコードの初期である1887年に誕生し、1963年で生産が終了しました。

レコードプレーヤーの針は、おもに「ダイヤモンド針」ですが、蓄音器は「鉄針」を使用するため、聞かたびにレコード盤が損耗してしまいます。そのため、SPレコードの所有者であっても、案外、蓄音機でSPレコードを聴くことはすくなく、その機会はとても貴重なのだそうです。

キーワード③

みんなが好きだったあの曲、名曲

「蓄音器のちいさな音楽会」のセットリストは現在、検討中です。
候補曲は例えば

- ◎あの料理番組のオープニング…「おもちゃの兵隊のマーチ」
- ◎お子さんもいっしょに歌えるかな…「タヤけ 小やけ」
- ◎CMソングとしても有名…「クルミ割り人形」
- ◎クラシックの名曲…「アヴェ・マリア」
- ◎映画音楽…「第3の男」
- ◎昭和の流行歌…「元気でね さようなら」(青木光一) など

3世代、4世代で楽しめる選曲を計画しています！